

イベント開催時のチェックリスト（令和4年7月版）

催物の 情報	1	-1	イベント名	大道銀天街阿波おどり		
		-2	開催案内等のURL	https://omichi.naruto-mon.jp/info/archives/3558		
	2		出演者 チーム等	鳴門高校連、鳴西連、かもめ連、華舞遊、竜美、徳島文理大学連、新大名連、美粋遊		
				うず潮連、鳴響連、ひかり連、酔承連、極美、響華、一心大道、双六、無作連		
	3		開催日時	令和4年8月11日19時00分～22時00分		
				複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。		
	4		開催会場	鳴門市大道銀天街周辺		
	5		会場所在地	鳴門市撫養町斎田大堤227先		
	6		主催者	鳴門市大道商店街振興組合		
	7		主催者所在地	徳島県鳴門市撫養町南浜東浜165-10		
	8		主催者連絡先	電話番号	088-685-3748	
				メールアドレス		
9	-1	収容人数	<input type="checkbox"/> 人	<input checked="" type="checkbox"/> 収容人数なし		
	-2	収容率 (上限)	<input type="checkbox"/> 100% (大声なし) <input type="checkbox"/> 50% (大声あり)	【(9-1の回答で) 収容定員がない場合】 <input checked="" type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない程度の間隔 <input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)		
10		参加人数	4,500人			
11		その他 特記事項	(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)			
12		イベント概要	チラシや計画書等（既存資料）を併せてご提出ください。			

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

**基本的な
感染防止**

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

	番号	確認内容	○	△	×	備考（△・×の場合、感染防止対策上、問題ないと考えられる事由（例：屋外のため、換気は不要と考える）等を記入）
飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底	1	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p>	○			スタッフ及び観客や参加者には、マスク等を着用して頂く。踊り連のみ、演舞時には熱中症対策としてマスクを外しての演舞を認める。
		<p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>				
手洗、手指・施設消毒の徹底	2 -1	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。	○			イベント会場の出入口付近に消毒液を設置。飲食ブースにも消毒液を設置。
	-2	主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。	○			給水所に消毒液を設置。
換気の徹底	3	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。	○			屋外イベントの為、対策の必要なし
来場者間の密集回避	4 -1	入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。		○		屋外イベントであり、会場も広いため、密集の回避が可能である
	-2	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。	○			出演連の待機場所を確保している
	-3	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保		○		ソーシャルディスタンスの確保を呼び掛ける

	番号	確認内容	○	△	×	備考（△・×の場合、感染防止対策上、問題ないと考えられる事由（例：屋外のため、換気は不要と考える）等を記入）
飲食の制限	5 -1	飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。	○			飲食エリアを設置し消毒液を設置する。
	-2	飲食中以外のマスク着用の推奨。	○			アナウンス等で呼び掛ける。
	-3	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。	○			飲食エリアを2ヵ所設置している
	-4	自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。	○			露店でのアルコール提供を禁止している
出演者等の感染対策	6 -1	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。		○		スタッフ及び出演者は、1週間前から体調チェックを行う。
	-2	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。	○			連の待機時、及びスタッフは常時マスクを着用。
	-3	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。		○		休憩時間や待機時間をずらし、接触が最小限になる対応をしている。
参加者の把握・管理等	7 -1	チケット購入時又は入場時の連絡先確認や接触確認アプリ（COCOA）や「とくしまコロナお知らせシステム」等を活用した参加者の把握。	○			とくしまコロナお知らせシステムの登録をQRコードを設置し、周知する。
	-2	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。		○		各出入口付近でスタッフによる観察、また会場をスタッフが巡回し、体調不良者がいる場合は退場や帰宅を促す
	-3	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。	○			場内放送にて注意喚起を行う。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守してください。